

2021年4月5日

信用金庫業界で初めて 貸出金残高が3兆円を突破しました！

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、2021年3月31日の貸出金残高が3兆0,264億円（速報値）となり、2020年9月に信用金庫業界で初めて預金残高5兆円を達成したことに続き、貸出金残高でも業界初となる3兆円を突破しましたのでお知らせします。

ご支援をいただいております地域の皆さまに感謝いたしますとともにお礼申し上げます。

コロナ禍に見舞われた地域事業者の皆さまに対する資金繰支援に取り組んだ結果、事業性貸出金が大きく増加したほか、住宅ローンの取り扱いも堅調に推移し、2020年度の総貸出金は2,935億円増加いたしました。

依然厳しい環境下で経営努力を重ねる地域の皆さまへ、地域金融機関としてより一層の貢献ができるよう、資金繰支援はもとより、ビジネスマッチングやM&A、各種コンサルティングなど多岐にわたるサービスの提供に努めてまいります。

記

総貸出金残高（2021年3月31日時点 速報値）

期末残高	3兆0,264億円（前年同月比2,935億円増加）
------	---------------------------

以上

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 On Your Side 事業部(TEL075-223-8385 FAX075-223-2563)
までお願い申し上げます。